

「土壌・地下水汚染部門」

[午後の部]

筆記試験の注意事項

- (1) 筆記試験は全国統一試験問題として一せいに行う。
- (2) 筆記試験の日時は平成23年7月9日（土）の午前9時30分から午後3時30分までとし、午後の部は1時30分から3時30分までとする。
- (3) 試験開始後1時間は退場を認めない。
- (4) 筆記試験は午前の部と午後の部に分れており、この問題は「午後の部」のものである。
試験問題は記述式問題2問である。
- (5) 答案用紙は、答案用紙（必須問題用）と答案用紙（選択問題用）の2種類がある。それぞれの答案用紙には受験番号を記入すること。また、答案用紙（選択問題用）には、選択した問題の番号を記入すること。
- (6) 解答は、答案用紙に横書きで記入する。
- (7) 試験問題は国際単位系（SI）を使用している。
- (8) 試験を開始するに当たって、落丁・乱丁がないか、また印刷の不鮮明な点がないかを確認すること。
- (9) 試験場ではテキストその他の参考書類・携帯電話の使用は一切禁ずる。
- (10) この注意事項の説明後は原則として質問に応じない。
- (11) 試験終了後、この問題は持ち帰ってもよい。

記述式問題(2問)

以下の問いに対する解答を、それぞれ答案用紙に記述せよ。

必須問題(1問)

問題番号 1

あなたがこれまでに経験した土壌・地下水汚染調査に係わる地質調査業務の中から、**願書の実務経歴に記入した業務一つ**を選び、次の事項について**答案用紙(必須問題用)**に800字以内で簡潔に記述せよ。

- (1) 業務の概要(時期, 目的, 調査内容, あなたの役割)
- (2) 技術的特徴と課題
- (3) 課題に対して創意工夫した点
- (4) 現時点における評価と反省点

選択問題(1問)

下記の2問の中から1問を選択し、**答案用紙(選択問題用)**に600字以内で記述せよ。

問題番号 2-1

土壌汚染対策法に基づき、土壌汚染状況調査を実施しなければならない契機を三つあげ、それぞれについて簡潔に記述せよ。

問題番号 2-2

土壌汚染に係る地歴調査の聞き取り調査および現地調査でチェックする内容を記述せよ。